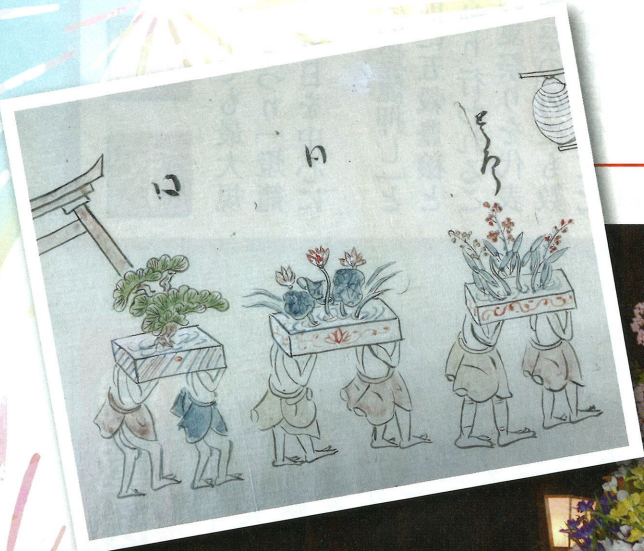


# い、ち、比、古

第324号

令和8年7月1日発行



燈籠神事・大燈籠(左上は江戸時代の大燈籠)

## 祭事暦

(七月～九月)

### 七月中

- 二日 月次祭(午前十時)
- 十日 交通安全祈願大祭(午前十時)
- 十八日 神輿祭(午前十一時)
- 二十五日 燈籠神事大御膳献進(午前九時)

### 八月

- 二十六日 還御祭(午前九時)
- 献華・献茶祭(午前十一時)

### 九月中

- 二日 月次祭(午前十時)
- 十日 交通安全月次祭(午前九時)
- 二十五日 撰社 桜井神社例祭(午前十一時)
- 二十七日 相撲節会(午前九時半)
- 末社上諏訪神社例祭(午前十時)
- 末社下諏訪神社例祭(午前十時)
- 一日 風神祭(午前十時)
- 二日 月次祭(午前十時)
- 九日 末社十柱神社例祭(午前十一時)
- 十日 交通安全月次祭(午前九時)
- 十五日 撰社妻戸神社秋季祭(午前十一時)
- 末社二十二所社例祭(午前十一時)
- 二十三日 秋季皇霊祭遥拜式(午前十時)

# 燈籠神事

当神社の祭儀の中でも最大規模である弥彦の夜まつり「燈籠神事」が、七月二十五日を中心に斎行される。

古くから「弥彦の燈籠押し」と称され、盛夏を前に五穀豊穰と疫病退散を祈り執り行われるこの神事は、越後の夏祭りを代表し、日本三大燈籠祭の一つにも数えられ、国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統ある神事である。

二十五日夜の神輿渡御、大燈籠巡行をはじめ数々の神賑行事が行われる。

その起源は詳らかではないが、京都祇園社の祇園会（現在の京都市・八坂神社の祇園祭）が当地に伝わり発展したもので、その伝来は寛徳年間（一〇四四～一〇四六）と伝わる。古くは旧暦六月十四日に燈籠巡行が、翌十五日に神輿渡御が行われていたが、昭和二十五年（一九五〇）に燈籠巡行と神輿渡御が同日に行われるようになり、昭和三十六年（一九六一）に旧暦から新暦七月二十五日夜に行われるようになり、現在に続いている。

## 舞童選定式 素講・御慣

神事は七月十二日の「舞童選定式」に始まる。大祭当日に御神輿が還御の後、拜殿前に設けられた仮舞殿にて奉奏される一社古伝の舞

「神歌楽（かがらく）」「天犬舞（あまいぬのまい）」を奉仕する「舞童（ぶどう）」二名を神籤により選定する式である。この舞は、神武天皇が御即位の際、彌彦大神の御功績を御褒めになられた折に彌彦大神御自ら奉奏された舞が「神歌楽（かがらく）」で、火酢芹命（ほすせりのみこと）が舞われたものが「天犬舞（あまいぬのまい）」である。古くは「神歌楽」を舞う舞童は旧社家中の、「天犬舞」を舞う舞童は旧神領民の、それぞれ九歳前後の嫡男が奉仕した。現在は神職・旧社家

氏子中の小学二年生の男児より選定される。

続いて十八日早朝に御神輿二基を拜殿内に奉遷して「神輿祭」が斎行され、祭典の後には神社方・町方に分かれ「素講（すこう）」と称する諸事取り決めを申し合わせる儀式が行われ、酒肴が饗される。この時、町方より神社方へ「獅子の使い」と称する使者が遣わされ、温酒が進められる。この使者は上戸の者が選ばれるが、江戸時代の記録には獅子の使いが腕に十六杯の温酒を飲み干せば、神社方の神歌楽と町方の天犬舞を交替させるとある。腕は大振り、実際には到底十六杯も飲めるものではなく、舞が交替することはない。ただ本場に十六

## 神輿渡御 大燈籠巡行

大祭当日二十五日の午前九時より特殊神饌である大御膳（おごぜん）を献進して祭典が斎行される。弥彦小・中学校の児童生徒ら

による児童燈籠押しや、弥彦近郊の里神楽の奉納など神賑行事も催される。夕刻四時半からは、神輿渡御の順路を櫂の大枝を曳き廻して

浄める「御櫂引き（おけやきひき）」が、氏子の子供たちによって行われる。

午後七時の大太鼓を合図に回廊内に据えられた大燈籠が宿元へと下がる「宿下がり」。宿元前では各講中地元の盆踊りなどが賑々しく披露される。夕暮れには、県内の山

杯飲み干され時には町方が神歌楽を舞ったこともあり、また神社方より更に町方に使いを出し、十六杯飲み返して神社方に神歌楽を取り返したこともあったという。

二十二日は「御慣（おならし）」と称する、神歌楽・天犬舞の習熟度を検分する儀式が行われる。その夜は「花揃（はなぞろえ）」と称して各大燈籠講中より奉納された、色とりどりの造花や雪洞で飾った大燈籠が廻廊内両脇に勢揃いし、燈籠神事当日まで据えられる。この日の夜から参道に献燈された田楽燈籠に灯りが入り、境内は美しく照らされる。

二十四日夕刻には弥彦燈籠まつり協賛会主催による民謡流し大会、村内おもてなし広場にての前夜祭が行われ、祭り気分が一段と盛り上がりを見せる。

岳会員有志約百三十名が松明を手に弥彦山頂から下山し始め、拜殿前で参拝の後、ボーイスカウト西蒲原第七団



# 神輿講と大燈籠講中

- |       |                |
|-------|----------------|
| 神輿講   | 燈籠神事神輿奉戴の会     |
| 神輿講   | 野積神輿講(長岡市)     |
| 一番燈籠  | 彌彦神社氏子青年講(弥彦村) |
| 二番燈籠  | 櫻井郷講(弥彦村)      |
| 三番燈籠  | 寺泊一乗講(長岡市)     |
| 四番燈籠  | 上泉講(弥彦村)       |
| 五番迎燈籠 | 吉江講(新潟市)       |
| 六番押燈籠 | 矢作講(弥彦村)       |
| 七番燈籠  | 弥彦ひかり講(弥彦村)    |
| 八番燈籠  | 弥彦燈籠祭協賛会講      |
| 九番燈籠  | 袋津砂岡講(新潟市)     |
| 十番燈籠  | 池の山講(新潟市)      |

去る五月三十一日、本年の役燈籠及び巡行順次が大前にて卜定され、御神慮により次の通り定められた。



**燈籠神事 御祈祷のご案内**

燈籠神事斎行に際し、嘉例により家内安全をはじめ諸願成就の御祈禱を御奉仕いたします。御祈禱は燈籠神事当日の二十五日に御奉仕いたしますが、事前に郵送にてお申込みいただくことも出来ます。御祈禱の初穂料は五千円以上をお納めいただいております。

なお、田楽燈籠の御奉納お申込みは、準備の都合上七月五日にて締切とさせていただきます。悪しからずご了承の程お願い申し上げます。

が演奏する鼓隊を先頭に門前を行進する「松明行進」が行われる。

午後九時、打ち上げ花火が轟き、発御を告げる大太鼓と法螺貝が鳴り響くと、いよいよ神輿渡御・大燈籠巡行が幕を開ける。伶人が奏でる典雅な道楽と、沿道を埋める観衆のざわめき、大燈籠講若衆たちの威勢の良い掛け声の中、華やかな大燈籠と大小の田楽燈籠が供奉して御神輿が渡御される。途中七カ所の末社前にて伶人が神

歌(かみうた)を披講し、行列は二時間余をかけて町内を進む。御神輿が拜殿に還御すると、大燈籠は拜殿前の仮舞殿を囲繞し、舞童により「神歌楽」「天犬舞」が奉奏される。

一夜明けた二十六日には「還御祭」が斎行され、十五日間にわたる長い神事が取り納められる。また、華道家元池坊新潟支部・茶道石州流・小川流の奉仕により献華献茶祭が執行され、廻廊内では奉納生花展が開催される。

## 燈籠神事 行事予定

七月	
十二日	午前九時半 舞童選定式
十八日	午前十一時 神輿祭
二十二日	正午 素講
二十五日	午後三時 御慣
二十五日	夕刻 花揃
二十五日	午前九時 大御膳献進
二十五日	午後九時 神輿渡御
二十五日	午後九時 大燈籠巡行
[神賑行事]	
二十六日	午前九時 還御祭
二十六日	午前十一時 献華献茶祭
二十四日	民謡流し・前夜祭
二十五日	児童青年燈籠おし
二十五日	里神楽奉納
二十六日	彌彦山松明行進
二十六日	奉納花火大会
二十六日	駅伝大会

## 會員募集

彌彦神社氏子青年会  
事務局 彌彦神社内  
(0256・94・2001)

わっぱ飯膳  
松花堂弁当

割烹 吉田屋  
お食事

彌彦外苑坂通り  
電話(0256) 941-2010

政府登録旅館(三三七二号)  
日観連会員

古宿だいろく

新潟県西蒲原郡弥彦温泉  
電話(0256) 942-2066

弥彦温泉

旅館 清水屋

彌彦神社前  
電話(0256) 942-1538

心和む  
いにしえ郷の味な宿

彌彦温泉  
剗烹の宿 桜家

彌彦駅前  
電話(94) 200938

総合建設業

一級建築士事務所  
設計・施工

(株) 河村組

彌彦大杉通り  
電話(94) 206938

## 交通安全祈願大祭

### 神にちかう心で果たせ交通安全

七月十日

本県の交通安全宣言日である七月十日、交通安全と交通事故の絶無を祈念して祈願大祭が斎行される。

大祭には、当神社にて車バイクの清祓を受け交通安全を祈願された「彌彦神社交通安全講」講師約一万余名に案内がなされる。祭典に続いて、運転者に安全運転と交通法規遵守を呼びかける交通安全大会が開催され、県知事・県警本部長・県交通安全協会長から交通安全を祈るメッ



セージが寄せられる。例年多くの講師が参列され、賑々しく斎行される。

## 交通安全祈願のご案内

日々の生活の中で車輛を運転しない日は少なく、事故に遭わず平穩に過ごすためには、交通法規の遵守と安全運転の心掛けとともに、大神様の御加護を戴くことが不可欠と存じます。

当神社では毎年七月十日の交通安全祈願大祭をはじめ、毎月十日の交通安全月次祭及び毎日の御日供祭にて、当神社にて車輛の御祓をお受

けになった皆さまの交通安全を御祈願申し上げます。皆さまには、新しく車輛を購入された時だけでなく、毎日運転する車輛を清々しく浄める交通安全の御祓を毎年お受けになり、安全運転の誓いを新たにされ、大神様のさらなる御加護によりご安寧に過ごされますよう、ご案内申し上げます。

## 相撲節会

併せて高校・子供相撲大会

八月二十七日

八月二十七日、当神社古伝の特殊神事・相撲節会（すも、うせちえ）が斎行される。



当神社の鎮座地である弥彦村には、末社上諏訪神社・同社諏訪神社の両神社が鎮座し、古来より同神社の祭礼日である七月二十七日には当神社境内に

おいて草相撲が催され、この日は農家も作業を休み、参拝を兼ねた見物人で賑わったと伝わる。明治以後は新暦八月二十七日に日を改めたが、明治四十五年の大火を休止し、終戦後の昭和二十二年に「相撲節会」として再興された。当日は当神社大前での祭典の後、神職に続いて化粧廻しをつけた役力士や氏子会役員等が行列を組んで末社上諏訪神社に参拝し、役力士による出数入り（でずいり）が奉納される。

なお、相撲節会の後に伝統ある第七十回新潟県高等学校相撲大会が、また神事に先立ち二十三日には当神社氏子会主催の子供相撲大会が開催される。

## 妻戸大神例祭斎行

### 大々神楽全曲奉奏

妃神・妻戸大神（熟穂屋姫命）の例祭が四月十八日午前九時、特殊神饌の大御膳を献じて斎行された。

祭典に続き当神社伝来の大々神楽全十三曲が境内舞殿にて奉奏された。大々神楽は大人の面舞六曲、稚児舞七曲からなり、神職と稚児八名により奉仕され、三月二日の大々神楽配役式以降稽古に励んだ成果を披露した。大々神楽は国の重要無形民俗文化財に指定されており、全十三曲の奉奏は四月十八日のみ奉仕される。当日は拝観所である参集殿内外にて凡そ六百名程が拝観した。



お役に立ちます  
— 夢づくり —

**けんしん**  
新潟県信用組合  
TEL 94-2222(代)

日本海・佐渡と  
越後平野が一望できる——  
弥彦山頂へ



**弥彦山ロープウェイ**  
新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地  
〒959-0323 TEL (0256) 94-4141  
FAX (0256) 94-4725

御菓子処 **米納津屋**  
燕市吉田上町 電話(93)二一四四  
神社駐車場前 電話(94)四八一三  
弥彦神社通 電話(94)一八二三

越乃銘菓「くもがくれ」  
越後杵つき  
**あづきもち**  
県産のがねもち使用

# 湯かけまつり 執行

去る四月五日(日)、弥彦観光協会主催の第四十回「湯かけまつり」が当神社氏子青年会らの奉仕にて開催された。

「湯かけまつり」は弥彦温泉発祥の地と伝わる当神社末社湯神社境内に湧き出る御神湯を、笹竹にて散じて祓い清め、御加護をいただくもの。

湯神社にて汲み上げられた御神湯は朱塗りの湯曳き車に乗せられ、氏子青年会の勇壮な木遣りに合わせて午後一時に弥彦駅前広場を出発した。湯曳き車は、沿道の観客に向け笹竹にて御神湯を散じつつ、桜に彩られ始めた春の弥彦を多くの観光客に曳かれて進み、御神湯は目出度く御神前に御供えされた。



# 春季神廟祭齋行

五月十日、天香山命(あめのかごやまのみこと)と妃神・熟穂屋姫命(うましほやひめのみこと)を奉祀する弥彦山頂の御神廟にて、春季神廟祭が米山権宮司以下の奉仕にて齋行され、

県民の福祉と五穀豊穡、登山者の安全等が祈念された。

当日は爽やかな五月晴れのもと、山頂諸施設関係者をはじめ、山岳会員等の多数の崇敬者が額づいた。神廟祭は春季(五月十日)・秋季(十月十日)の年二回奉仕される。



# 茅の輪まつり 夏越の大祓式齋行

盛夏を前に疫病退散・除災招福を祈る「茅の輪まつり」が、六月十三日から三十日まで執り行われ、期間中多くの方々が茅の輪をくぐり参拝された。



三十日午後三時から「夏越の大祓式」が、氏子崇敬者多数参列のもとで拝殿前の齋庭にて厳修された。大祓詞宣読等の諸儀に続き、宮司以下神職をはじめ参列者全員が「茅の輪」をくぐり、厳かに齋行された。

年初めより知らず知らずの内に犯した罪穢を移した人形(ひとがた)は、神職の手により大川へ流されて祓い浄められた。この大祓式は十二月の大晦日にも齋行される。

# 第五十八回 日本鶏品評会

「彌彦神社日本鶏の会」では、五月四日・五日の二日間にわたり日本鶏品評会を開催し、県内外の愛鶏家から九十二点が出品された。鳴き声の長さを競う長鳴鶏の鳴き合わせ会も行われ、連休中で訪れた多くの参拝者が珍しさに足を止めていた。品評会の主な受賞者は次の通り(敬称略)。



## 最優秀賞

蜀鶏の部 蜀鶏

土田 勲(新潟市)

越後三鶏の部 越後南京

江部 三勇(新潟市)

一般鶏の部 尾曳

石田 清彦(新潟市)

小軍鶏の部 小軍鶏

伊勢 守(山形県)

矮鶏の部 桂矮鶏

清水 吉郎(新潟市)

## 特別賞

越後一宮賞 桂矮鶏

清水 吉郎(新潟市)

準優勝 小軍鶏

伊勢 守(山形県)

彌彦神社宮司賞 尾曳

石田 清彦(新潟市)

新潟日報社賞 金鈴波矮鶏

小野 一夫(宮城県)

NHK新潟放送局賞 小軍鶏

小野 一夫(宮城県)

BSTN新潟放送賞 蜀鶏

土田 勲(新潟市)

NST新潟総合テレビ賞 比内鶏

星 毅(新潟市)

TENYテレビ新潟賞 桂矮鶏

秋山 輝夫(新潟市)

UX新潟テレビ21賞 比内鶏

廣木 久雄(新潟市)



(株)永井自動車

電話 (94) 四一〇一

弥彦温泉

ホテルヴァイス

弥彦神社前通り  
電話 〇三(94)五六二二番

初宮詣と婚礼記念

彌彦神社認可

やなぎだ写真館

電話 (94) 四一五五番



東北電力(株)指定工事店  
彌彦神社御用

株式会社 高倉電気商会

弥彦 駅前  
電話 (94) 二二六〇番

二階 和カフェ

一階 和雑貨・和小物・おみやげ

社務室/らこお

彌彦神社前  
電話 (94) 二一六二



(有)弥生商店  
新潟県弥彦村彌彦神社前  
TEL (0256) 94-5841  
FAX (0256) 94-5065  
http://yayoi.sake-ten.jp

## 第六十四回 県下小中学生写生大会

五月五日の「こどもの日」に、第六十四回県下小中学生写生大会が開催された。

午前九時からの児童福祉祭で、将来を担う子どもたちの健やかなる成長が祈念された後、参加者は画用紙を受け取り、境内思い思いの場所で絵筆をふるった。提出された作品は厳正に審査され、七点が入賞した。

入賞作品は五月二十一日から六月二十日までの間、境内の参拝者休憩所にて展示された。受賞者は左記の通り。(敬称略)

### ▽幼稚園・保育園児の部

銀賞 佐藤 瑞氣

(ひだまりこども園)

三宅 遙之(よしだ保育園)

### ▽小学生の部

金賞 佐藤 紘葉(中条小六年)

西 航樹(福戸小六年)

銀賞 茂木 遥香(弥彦小四年)

佐藤 惺南(中条小四年)

銅賞 長谷川 茜(弥彦小一年)

※中学生の部は本年なし



▲西 航樹さん



▲佐藤 紘葉さん

## 末社湯神社春季大祭齋行

去る六月十五日、末社湯神社(通称石薬師様)の春季大祭が斎行された。

湯神社は弥彦公園奥の山中に鎮座し、弥彦温泉発祥の地とされている。病氣平癒や商売

繁盛などに高い御神威を發揮される御社として、近郷からの崇敬を集めている。

当日は多くの熱心な崇敬者の参列のもと賑々しく斎行された。

## お妻戸さまで御田植祭齋行

六月三日、妃神・熟穂屋姫命(うましほやひめのみこと)を奉祀する長岡市寺泊野積の撰社妻戸神社境内に設けられている約二畝の彌彦神社御神田において、恒例の「御田植祭」が執り行われた。

「御田植の儀」をはじめとする祭典の後、豊作を祈って陽光を表す赤い袴と豊かな水を表す青い腰紐を着けた妻戸妃神会(古川原直人会長)の会員の手によって、緑鮮やかな早苗が植え渡された。



## 米どころの弥彦村でお田植え祭執行

弥彦村のブランド米「伊彌彦米(いやひこまい)」のお田植え祭が、去る五月二十日村内矢作地内にて行われた。「伊彌彦米」は、農薬や化学肥料の使用を五十パーセント以上削減し

て栽培される特別栽培米。当日は豊作と農作業の安全を祈念する祭典の後、本間芳之弥彦村長以下の参列者とともに、弥彦小学校五年生児童らによつて早苗が植えわたされた。

## 彌彦神社敬神婦人会 第五十七回定期総会

彌彦神社敬神婦人会(渡部由里子会長・会員二百八名)の第五十七回定期総会が去る六月十九日に社務所にて開催された。

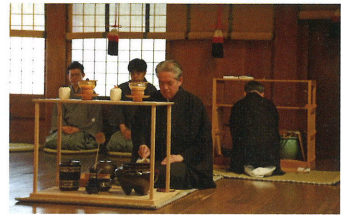
総会に先立ち、御神前で会の発展と会員の健勝が祈願する祭典が行われ、令和七年度の会務・決算の報告と今年度の活動予算が審議され承認さ

れた。総会に併せて開催の記念講演会は、講師に新潟看護医療専門学校 東洋医療学科教員の白野義明先生を迎え「心と体を元気にするツボ押しセルフケア」と題して開催した。自分で出来るツボ押しの方

<p>新潟県 弥彦温泉 美味満開</p> <p>名代家</p> <p>電話(94)二〇一三</p> <p>なだいや</p>	<p>弥彦の奥湯 観音寺 山里の花木に囲まれ香鼓</p> <p>HOTEL</p> <p>上州苑</p> <p>電話〇三五〇(94)二二一四</p>	<p>御菓子司</p> <p>三笠屋</p> <p>彌彦神社前通 電話〇五〇九四二二五七</p>	<p>神にちかう 心ではたせ 交通安全</p> <p>彌彦神社交通安全講</p>	<p>國酒</p> <p>煙</p> <p>YAHIKO</p> <p>弥彦酒造(株)</p>
-------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------	--------------------------------------------------	-------------------------------------------------

# 表千家献茶祭執行

表千家家元・猶有齋宗左宗匠による献茶祭が、五月二十三日(土)に臨時祭として執り行われ、境内は和服姿の多くの門人等で賑わった。当神社での表千家による献茶式は今回で五回を数える。祭典は午前十時より始まり、奏楽の中で家元のお点前にて、濃茶・薄茶の順で点てられ大前に献じられた。参列の門人等は宗匠の流麗な所作を僅かも逃さじ



と固唾を呑んで見守っていた。祭典後は表千家同門会新潟支部により境内各所にて茶席が設けられ終日賑わった。

## 人間国宝 大倉源次郎氏

### ヴァイオリニスト ハイイック・カザジャン氏 奉納演奏

能楽囃子方大倉流小鼓方十六世宗家・人間国宝の大倉源次郎氏と観世流能楽師・山階彌右衛門氏による能楽の奉納演奏が四月二日に行われた。正式参拝に引き続き、祝詞舎にて天下泰平・五穀豊穡を祈る「翁」、長寿と繁栄を象徴する「高砂」が奉納された。小鼓の澄みわたる音色



と朗々とした謡が神前に満ちた。五月二十六日には、世界的なコンクールにて数々の賞を受賞し、クラシックヴァイオリニスト・パス国際コンクール優勝を果たしたヴァイオリニスト ハイイック・カザジャン氏の奉納演奏が行われた。正式参拝の後、舞殿において「無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第三番」他が奉納された。新緑が美しく映える杜に清らかなるヴァイオリンの音色が響き渡った。

今回の奉納演奏は、当神社永年の崇敬者である内田 力氏(三条市)のご尽力で実現したものの。

# 御祈禱奉納者芳名

令和八年三月一日より五月末日まで(敬称略)

## 特別大祈禱奉納

- 新潟市東区 (株)中石油
- 西区 ヤマト運輸(株)新潟主管支店
- 燕市 (株)杭州飯店
- 長岡市 (株)松井組
- 弥彦村 弥彦競輪
- 東京都 (株)彌彦工務店 杉本美恵子
- 群馬県 (株)ケンセイ産業
- 神奈川県 猿橋具和
- 兵庫県 影山初音
- 佐賀県 山口剛広

## 特別祈禱奉納

- 新潟市中央区 善宝寺小杉講
- 三条市 (株)SANKA 石澤照彦
- 鈴木雄大 高橋巧
- 長岡市 大原電業(株) (株)エヌシイティ
- 大原鉄工所 ワタナベグループ
- 柏崎市 (株)中村
- 糸魚川市 デンカ(株)青海工場
- 東京都 コスモエネルギー開発(株) 日本マントルクエスト(株) 三菱商事(株)
- 福島県 (株)晴進建設
- 埼玉県 村山千鶴
- 神奈川県 室田悟
- 石川県 千秋庵
- 愛知県 鈴木虹 前川悠夜
- オーストラリア連邦 エリック・ストレイトバ

## 別大祈禱奉納

- 新潟市東区 加藤智章
- 中央区 (株)ネクストエンジニアリング新潟
- 新潟県信用組合
- 江南区 杉本和男
- 越前市 (株)LINEKTH ヤマト運輸(株)北信
- 湯道場信徒一同 阿含宗小出善功権少僧都
- 若杉作衛
- 南区 武田甲一
- 西蒲区 新潟煙火工業 井上太一
- 燕市 和平方レイズMS(株) (株)小林板金工業
- 三条社会保険委員会燕支部 吉川グループ
- 徐直幸
- 長岡市 (株)トクサイ ハマナフーズ(株) 星野
- ポリーリング(株) 渡邊泰崇 青柳裕
- 浅染良共
- 見附市 (株)池田機工
- 上越市 (株)エムアイデザイン 合同会社

## 大祈禱奉納

- 新潟市北区 南浜すいか部会 本間英喜
- 江南区 杉本道雄
- 西区 宮本友紀
- 南区 真田純乃
- 西蒲区 (株)未広製菓 司法書士法人アブライズ ヤマトイ造園 佐藤俊幸
- 福井和佳子 本間靖克 山岸真由美
- 燕市 フジコーポレーション(株) 泉良司
- 久住照和 駒村勇樹 山田英昭
- 三条市 安中香津美 小柳義雄
- 古賀隆将 長谷川房子 渡辺元二
- 長岡市 (株)エステイアーズ 岸田文子
- 小池瑞光 佐藤美帆 中川麻理子
- 星野裕光 渡辺栄
- 見附市 坂井千恵子
- 柏崎市 中田高任 橋本謙治
- 小千谷市 風間佳菜絵 佐藤俊輝
- 新発田市 大隈喬介
- 五泉市 白井まりえ 夏川高輔
- 上越市 相羽浩二 杉田博之 吉田巧
- 村上市 (株)八幡鉄工所 農事組合法人アグリコントラクタ 菅原甚太郎
- 阿賀野市 阿部嘉博 上田啓輔
- 胎内市 佐藤武志
- 妙高市 (株)コパネン (株)山本塗装店
- 弥彦村 日本盆栽協会弥彦支部
- 田上町 布施雄貴
- 東京都 石油資源開発(株)アジア事業部グバン
- プロジェクト 小川明博 福田里衣
- 宮城県 澤内則孝
- 埼玉県 長田朱美
- 千葉県 太田泰弘
- 神奈川県 長谷川孝文
- 長野県 武鐘豊文 武鐘女久美 月岡秀樹
- 愛知県 (株)石橋組 山本真夕

元祖温泉饅頭  
弥彦みやげに  
祥立堂  
電話 (0256) (94) 2058

Out Mount  
アウトマウント  
ファニチャー  
木と人をつなぐ  
手づくり家具  
https://outmount.jp/

新潟県/弥彦温泉  
政府登録国際観光旅館(登録1984年)  
四季の宿  
みのや  
〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦  
☎0256-94-2010(代)  
FAX 0256-94-4463

新潟の冬に鍛えられた  
除雪機  
フジコーポレーション(株)  
燕市小池285番地  
TEL 0256-64-5511

先号(第三二二一三三三)掲載の御祈禱奉納者芳名に左記の皆様を追加・訂正いたします。謹んでお詫び申し上げます。

### 御祈禱奉納者芳名

#### 特別大祈禱奉納

新潟市中央区 善宝寺小杉講  
長岡市 (株)貴福  
栃木県 北関東総合警備保障(株)

#### 特別祈禱奉納

新潟市中央区 (株)新潟リアルティ  
秋葉区 樋口鉄工建設(株)  
南区 (有)大清水商店  
弥彦村 アイテックス(株)  
神奈川県 (株)三エー  
愛知県 (株)日本コー  
京都府 吉積秀樹

#### 別大祈禱奉納

新潟市東区 小川健  
中央区 古川辰光 丸山博  
江南区 (株)タカヨシ  
秋葉区 (株)フィールドスケール  
西区 山川会計事務所  
燕市 (株)横山製作所 中野建設工業(株)吉  
田営業所 フォーホレーション(株)  
白倉豊治 平原敬之 本間千晶  
三条市 (有)タカエ  
見附市 (株)美建工業  
長岡市 (株)中山商会 大滝敦  
新発田市 (株)水原電業社  
阿賀野市 (株)水原電業社  
弥彦村 笠原プレス工業(株)  
東京都 古川博之  
青森県 中村浩勝  
福島県 サンライス電設

#### 大祈禱奉納

栃木県 (有)彩電工芸 青木靖典  
埼玉県 大竹喜恵  
千葉県 山田憲典  
神奈川県 葛野隆弘  
新潟市北区 (株)公和工業 (株)高橋工務店  
田中亜喜子  
東区 藤田板金 古泉隆弘 畑周重  
中央区 (株)堤建築設計事務所 菱機工  
業(新潟支店) 遠藤土地家屋調査士事務  
所 西田美那 本間春夫  
江南区 (有)丸庄建材  
西区 合資会社ブレイブル  
南区 斎藤樹脂工業(株) 岩尾信子  
長谷川弥生  
西蒲区 越後和(株) (株)タスキン西蒲原  
燕市 (株)山喜 さんしゅう(株) 太子電気(株)  
分水運送(株) (有)清水土木 (有)橋本工業所  
井伊司 駒形敏朗 丹保明 牧吉治  
三条市 (株)小林工具製作所 外山産業(株)  
衆楽館 大桃豊 高橋徹哉  
長岡市 シュルンベルグ(株)長岡支店 (有)成田  
建材 本多親司 松本文郎  
見附市 上野勝

## 今秋の敬神旅行のご案内

### 武蔵一宮 氷川神社と「祈りの杜」明治神宮参拝の旅 ～霊峰筑波山と江戸情緒満喫!屋形船の夕べ～

本年は関東屈指の古社である武蔵一宮・氷川神社(ひかわじんじや)と、大都会の真ん中の広大な杜に坐す明治神宮を正式参拝いたします。

江戸東京博物館で江戸情緒に触れ、夕食は屋形船にて隅田川からの夜景を眺めつつ、江戸前の味をお楽しみいただきます。

お泊りは大相撲の聖地・両国、二泊目は関東の霊峰・筑波山神社門前の老舗旅館です。

皆様のご参加をお待ちしております。

※行程は一部変更される場合があります。

※定員に達し次第、お申し込みを締め切ります。

#### 募集要項

- 1 期 日 10月19日(月)～21日(水) 2泊3日
- 2 募集人員 50名(最少催行人員30名)
- 3 参加費 1名 98,000円(申込金10,000円を含みます)
- 4 申込締切 8月24日(月)
- 5 申込先 彌彦神社社務所
- 6 行程 (バス)

#### ●10/19(月)

県内各地 — さいたま市(昼食) — 武蔵一宮 氷川神社(正式参拝)  
— 両国(泊) 夕食は屋形船にて

#### ●10/20(火)

両国 — 明治神宮(正式参拝) — 皇居前広場(昼食) —  
江戸東京博物館(見学) — 筑波山温泉(泊)

#### ●10/21(水)

筑波山温泉 — 筑波山神社(自由参拝) — 道の駅しもつま(買物)  
小山市(昼食) — 県内各地

### 大々神楽講参拝

(三月・四月・五月)

新潟市中央区 聖嶽講  
秋葉区 四十五人講  
西区 五十嵐弥彦大々講  
南区 山田講  
大野町講  
白根講  
新飯田講  
茨曾根講  
福井大々講  
小中川誠心講  
燕市 三文字講  
三大字講  
燕不動講  
小池講  
道金講  
今井恒志郎  
下保内講  
東光寺講  
見附市 今町弥彦大々講  
柏崎市 柏崎船頭会大々講  
新発田市 大沢講  
大友講  
加茂市 加治万代講  
五泉市 大野戸野港講  
弥彦村 鶴ノ森講  
小熊伊夜日子講  
笹堀講  
弥彦大々講  
矢作大々講

### 社頭往来

三月中 八日 彌彦神社氏子会  
十六日 新潟県神社庁西蒲原支部  
十九日 全国一の宮会役員会  
二十一日 燕市諏訪神社運営委員会  
四月中 二日 能楽囃子方大倉流小鼓方  
十六日 能楽師シテ方観世流職分  
山階彌右衛門氏  
静岡県三嶋大社禰宜  
伊藤政嗣氏  
西蒲原神社総代会役員  
八日 弥彦観光索道(株)代表取締役社長赤塚幸氏  
五月中 十四日 三条市角利産業(株)  
十七日 新潟県弓道連盟ねりん  
十九日 びつ実行委員会  
二十三日 彌彦神社敬神婦人会役員  
二十五日 東京都神田明神神職と行  
二十六日 岐阜県古井神社氏子総代  
二十七日 ロシア ハレイック・カザジャ  
氏  
三十日 長崎県壱岐国一之宮友愛  
会  
新潟県氏子青年協議会

### 外祭

三月中 二十三日 弥彦競輪場大型映像装置  
設置工事安全祈願祭  
二十六日 弥彦村榎原歩夢宅新築地  
鎮祭  
五月中 二十日 弥彦村伊彌彦米お田植え  
祭

### 彌彦神社社務所

令和八年七月一日 発行  
〒九五九一〇三九三  
新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦  
電話 〇二五六九四一〇〇一  
FAX 〇二五六九四一四五二  
印刷所 株式会社タカヨシ